

12月6日

「ひびき合い集会」を開催しました



生徒の手によるスマイルアップ活動を通して高まった人権意識を確かめ合うために「ひびき合い集会」を開催しました。

全校生徒が体育館に集まり、代議員会を中心に会は進みました。

中心は「スマイルアップ活動」の活動報告です。「仲間に自分の頑張りを知らせてもらっていない」という意識をもっている生徒が予想以上に多いことに課題を見つけ、仲間のよさや頑張りをどんどん認めていこうというのがその活動の趣旨です。

各学年の代表者がそれぞれの成果と課題を発表したあとに、代議員長である3年生の建島葉菜さんが、スマイルアップ活動の総括をしました。

「活動を終えて、笑顔が増えました。学校が楽しいという感想が多くなりました。クラスのよさも改めてわかりました。みんなの心がポカポカになりました。これまで当たり前だと思っていたことが実は思いやりだったことに気付けたことは素晴らしいと思いました。」



スマイルアップ活動の総括する代議員長

葉菜さんの語りに、全校生徒は真剣な表情で耳を傾けました。だれもが安心して楽しいと思える学校づくりに拍車がかかります。

最後に、校長が人と接する上で大切なポイントを二つ示しました。「その子の一面だけを見て全てを判断しない」「自分にとって都合がよい見方をしない」この二つを日常生活で意識しようという校長の呼びかけに、全校生徒は「はい！」と力強く答えました。